

ユニバーシアード/U23 世界選手権 代表選手選考（スweep種目）について

強化委員会

標記大会の選考について次の通り報告いたします。

- 1 日程 平成 25 年 3 月 12 日（火）～15 日（金）
- 2 場所 戸田ボートコース
- 3 スケジュール
 - 3 月 12 日（火） 18:00～ 全体ミーティング（戸田公園管理事務所 1F）
 - 3 月 13 日（水） 10:30～ 舵手なしペアによる 3000mTT
(荒天により 1500mTT に変更)
 - 3 月 14 日（木） 舵手なしフォア 2 艇による 1500mTT
 - 3 月 15 日（金） 舵手なしフォア 2 艇による 1500mTT
- 4 申込人数（当初）
 - 男子軽量級…30 名
- 5 選考方法
 - ① ユニバーシアード大会対象種目（LM4-）
 - ・舵手なしペアによる 3000mTT の上位 4 クルー（8 名）が最終選考に進出。
 - ・4 クルー（8 名）により舵手なしフォア 2 艇にて 1500mTT を実施し、この結果から舵手なしフォア 4 名を選考する。
 - ② U23 世界選手権派遣検討種目（LM2-）
 - ・ユニバーシアード大会に出場できない選手で、優秀な選手についての派遣を検討する。
 - ・基準は 3000mTT においてユニバーシアード選考のトップクルーと同等のスピードを示すこと。
- 6 選考経緯
 - ① 1500mTT（結果は資料 4）において選出された選手
 - ※3 月 13 日（水）は朝 8：40 過ぎより風が強くなり時間や日程をずらして行うことも検討した。しかしその時点での気象情報は、当日の午後及び翌日の午前中まで荒天が続く見込みであったことと、スタート 50 分前の段階でシニアチームの 1500mTT が実施されていたことから TT を実施する方向で検討したが、時間制限

のあるターンを要する 3000mTT は危険であると判断し、急遽ではあるが最終選考と同じ距離の 1500mTT で一次選考を行うことに変更した。

LM4ー (ユニバーシアード大会)

…1500mTT の 1～4 位の次のクルーが最終選考に進んだ

- ・坂上熙瑛／小林雅人 (日本大学 A)
- ・長田敦／新藤耕平 (早稲田大学)
- ・荒木祐作／佐藤裕介 (日本大学 B)
- ・平木漠／中村澄人 (一橋大学 B)

② LM4ー (ユニバーシアード大会) 最終選考 (資料 5)

- ・舵手なしペアによる 1500mTT の結果、最終選考に進んだ 4 クルーの力は拮抗していると判断した。
- ・舵手なしフォアによる 1500mTT の 1 本目と 2 本目の結果、僅差ではあるもののストロークペアとしての早稲田大学ペアの優位性とバウペアにおける日本大学 A ペアの優位性が確認された。
- ・次に 3 本目と 4 本目においてストロークペアにおける日本大学 A ペアの優位性とバウペアとしての日本大学 B ペアの優位性が確認された。この結果より、日本大学 A ペアが舵手なしフォアにおいて最も機能するストロークペアであると判断した。
- ・続いて 4 本目と 5 本目を比較して、日本大学 A ペアのバウペアとして最も機能するペアを確認したところ、日本大学 B ペアであることがわかった。
- ・以上より、非常に力の拮抗した激戦となったが、日本大学 A (坂上選手／小林選手) と日本大学 B (荒木選手／佐藤選手) の 4 名がユニバーシアード大会 LM4ー代表に選考された。
- ・補漕には早稲田大学 (長田選手/新藤選手) が選出された。